

令和8年度 青少年の舞台表現のためのスキルアップクラス【戯曲づくり編】開催要領

1 開催趣旨

青少年センターにおける舞台芸術活動支援の取組については、時代に合わせたプログラムの充実が課題となっており、学校現場や地域からも要望を寄せられていることから、第一線で活躍する講師を起用し、時代に合ったより実践的な支援内容を幅広く提供することで、青少年による演劇・ダンスの創造活動の発展向上に資する。

2 主催等

主催 神奈川県

協力 神奈川県高等学校演劇連盟

3 講師等

講師：矢内原美邦（近畿大学文芸学部 芸術学科舞台芸術専攻教授、劇作家、振付家、演出家、ニブロール、ミクニヤナイハラプロジェクト主宰）

4 内容

「高校生のための戯曲づくり塾 ～会話が動けば、演劇が始まる～」

「物語を書く」ではなく「舞台になる会話を書く」を体験し、理屈でなく実践（リーディング等）で理解する。つまり、説明しない、会話で関係が見える、今どうなってる、みたいなことが台詞で考えられるようにする5回連続講座。

1日目 説明しない戯曲から学ぶ会話劇「戯曲って何？」

2日目 「対立・衝突」を通して、演劇・創作を考える

3日目 改稿、演出との関係、短い会話の中での「状態変化」を考える

4日目 短い戯曲をつなぎ合わせ、構成をつくり戯曲を完成させる

5日目 ラストをどう終えるか考え短い舞台作品を完成、そして発表会

5 日程

1日目：2027年2月11日（木・祝）13時00分～17時00分

2日目：2027年2月14日（日）13時00分～17時00分

3日目：2027年2月21日（日）13時00分～17時00分

4日目：2027年2月23日（火・祝）13時00分～17時00分

5日目：2027年2月28日（日）13時00分～17時00分

6 会場 神奈川県立青少年センター内 研修室1又は2 横浜市西区紅葉ヶ丘9-1

7 対象 その人にしか書けない戯曲づくりの方法論を習得したいと思う高等学校演劇部の生徒

8 募集人数 5名から10名程度 ※応募多数の場合、講師による書類選考

9 参加料 無料

10 申込方法 県HP <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/yi4/school/skillup26gikyoku.html>

同センターホームページ掲載の同開催要領添付の参加申込書に必要事項を記入し、県立青少年センターホール運営課までE-mailにて申込み。■申込期限：令和8年12月17日（木）【必着】

11 申込み・問合せ先

県立青少年センターホール運営課 平澤

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9-1

電話 045-263-4475 ファクシミリ 045-241-7088

E-mail seishonen.c.kikaku@pref.kanagawa.lg.jp